

令和4年度 第1回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和4年5月21日（土）8時30分～12時00分
- 2 場 所 青森市役所 本庁舎1階 サードプレイス
青森市役所 議会棟4階 第1委員会室
- 3 出席者 子ども会議委員13名、子どもサポーター2名、事務局5名
- 4 活動内容 (1) 市長報告
- 1 開会
 - 2 市長あいさつ
 - 3 自己紹介
 - 4 令和4年度青森市子ども会議の活動について
 - 5 市長から激励の言葉
 - 6 写真撮影
 - 7 閉会
- (2) Aomo LIVE（アオモライブ）の撮影

5 開催概要

今年度の活動が本格的に始動します。まずは、今年度の活動予定について市長に発表します。市長報告の様子はインスタライブで配信しました。

開会

前回、司会をやりたい！と立候補してくれた高校生委員の開会のあいさつにより、第1回青森市子ども会議が始まりました。



市長あいさつ

子ども会議の皆さん、おはようございます。令和4年度初めての子ども会議になります。またお会いできた方や新しくお会いできた方もいらっやって本当にうれしく思います。今年の委員は24名、新たに10名の方が参加してくれたと聞いています。さらには、皆さんの活動を支えてくださる子どもサポーターの皆さんも2人増えまして、7名ということで、さらにパワーアップした子ども会議、本当に楽しみにしています。今年度の活動についてこの後の発表をとても期待しています。今日はよろしくお願ひします。

自己紹介

今年度一緒に活動する委員及びサポーターが、青森市の好きなところや子ども会議でやりたいことなど一言添えて自己紹介をしました。



令和4年度青森市子ども会議の活動について

今年度の活動予定について、市長に向けて委員の代表3名による発表がありました。

〈発表の概要〉

令和4年度の青森市子ども会議は、小学生9名、中学生6名、高校生9名の委員24名とサポーター7名の合計31名のメンバーで活動を行います。

今年度の活動テーマは「青森市の〇〇をはっしん!」にしました。この「はっしん」には、青森市の魅力などを子どもならではの目線から市内外の人たちに伝える「発信」と、魅力ある青森市をみんなと一緒に創り出すために新たな一歩を踏み出す「発進」の2つの意味があります。今年度は、この2つの「はっしん」をするために、2つのグループに分かれて活動したいと思います。

1つ目のグループでは、子ども会議公式 Instagram を活用して気になる「青森市の〇〇」を子どもならではの目線で発信します。これまで子ども会議で紹介していなかった八甲田山雪中行軍遭難資料館や県立美術館などを紹介する予定です。

2つ目のグループでは、「じゃわめぐ青森市」を創るためにみんなと一緒に「発進」することを目指し、その第一歩として中心商店街の活性化イベントなどへの参加や子どもの権利のトークイベントなどを行うことにより、じゃわめぎを創出したいと思います。

また、全体の活動としては昨年度に引き続き、他都市とのオンライン交流を行います。「子どもの権利」や「お互いの活動」について「発信」し合い、子ども会議の活動の新たな「発進」につなげたいと思います。

このほか、ねぶた祭などの様々なイベントに参加し子どもの権利の普及啓発活動を行うほか、11月20日には、今年の活動を通して気づいた疑問や子ども会議委員から青森市へ提案を行う「青森市子ども会議フォーラム」、そして3月には1年間の活動を小野寺市長に報告する「活動報告会」を行います。

今年の抱負は、「じゃわめぐ青森市をつくるために、青森市の〇〇をたくさん見つけてはっしん!」です。今日はこの後、さっそく Aomo LIVE で青森市子ども会議の活動を発信する動画を撮影します。学校・学年も様々ですが、新しいメンバーと一緒に協力しながら頑張りますので、よろしくをお願いします。



じゃわめぐ青森市をつくるために
みんなと一緒にほっしん!

- ・中心商店街の活性化イベント等へ参加
- ・子どもの権利トークイベントの開催

>楽しいコーナーも実施

ハッシュタグ
投稿

子どもの権利
の普及

スポーツ

スタンプラリー

※これからの活動で具体的な内容を決定



市長から激励の言葉

皆さん発表ありがとうございました。今年のテーマ「青森市の〇〇をほっしん！」ということで、最後の報告会で〇〇に何が入っているか楽しみにしたいと思います。それから、「じゃわめぐ青森」を発信して下さるといことで、ぜひ世界に向けて発信できるコンテンツを探して発信してください。皆さんがだんだん使い慣れてきているコンテンツの1つである Instagram を使って、青森市の魅力を世界に発信してくれることを期待しています。

また、子ども会議フォーラムは私もとても大事にしている会議です。皆さんからいただいた意見を青森市のまちづくりに活かして、皆さんに一つでも多く良いお返事ができるように私も頑張っています。

最後に宣伝になりますが、皆さんもこの後収録に参加してくれる「Aomo LIVE」という番組についてです。今年から青森ケーブルテレビと YouTube で青森の情報をお伝えする番組を始めることにしました。青森市の魅力を今度は大人目線で頑張ってみるんですけど、子ども会議の Instagram に負けないようにしたいと思いますので、ぜひご覧ください。

今年度もよろしくお祈いします。

写真撮影・閉会

最後にみんなで市長と一緒に写真撮影をし、市長報告は閉会となりました。



Aomo LIVE（アオモライブ）の撮影

無事に市長報告を終え、休息もつかの間、6月21日放送予定のAomo LIVEの撮影を、地域おこし協力隊の近さんと一緒に行いました。

はじめに、事務局が作成した動画のシナリオや撮影の流れの説明を受け、次にセリフを言う人などの役割を決めました。自薦、他薦により役割がスムーズに決まったので、各自で少し練習をした後、すぐに撮影にとりかかりました。

声だけを撮ったり、反対に声は出さず表情だけで物語る場面を撮ったりと、いろいろなシーンがあり、演技力が試されましたが、ワイワイとした子ども会議の楽しい雰囲気伝えられるように一生懸命頑張りました。地域おこし協力隊の近さんも熱演にご協力いただき、ありがとうございました。

完成した動画を見るのが今からととても楽しみです。

